

2015年12月11～13日；四日市東日本大震災支援の会 第30回派遣 宮城県東松島市・福島県葛尾村 支援活動の報告

2015年12月27日 四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文

宮城県東松島市では、集団移転が進んでいますが、まだ仮設住宅で不自由な暮らしを続けているお年寄りが多くいます。今回は、矢本運動公園仮設住宅自治会の皆さんが中心になって、宮城県の支援団体などと協働で開催するクリスマス・イルミ点灯イベントに参加しました。この交流会は、新しい移転先の住人、集団移転先周辺の住民も巻き込んだものです。支援の会は、恒例の足浴&お茶会、津軽三味線の演奏、たこ焼き&ワッフル屋台などを実施しました。

また、原発事故で全村避難が続いている福島県葛尾村は、来年の帰村に向けた準備が進められています。活動2日目は、葛尾村民が避難生活をおくる三春町で、仮設住宅5か所で、足浴&お茶会を開催しました。

<活動場所>

- 矢本運動公園仮設住宅
- 葛尾村仮設住宅(三春町)

★参加費

生徒・学生 18,000円（スタッフ(現地で5日以上活動を経験した支援の会会員)は9,000円)

★参加者 46名

四日市大学学生16名、四日市大学教員1名、四日市看護医療大学学生8名、
三重大学3名、三重中央看護学校1名、暁中学高等学校15名、暁中学高等学校教員2名

<スケジュール概要>

★12月11日(金)

20:00 四日市大学9号館1階ロビーに集合
21:00 四日市大学出発(四日市大学バス停裏の職員駐車場)
22:00 就寝

★12月12日(土)

7:30 春日サービスエリアで朝食と洗顔
8:00 東松島市大曲浜で被災地の視察
9:00 矢本運動公園仮設住宅集会所に到着、降車・荷物搬入・ミーティング
9:30～イベント告知&見守り戸別訪問
12:00 自治会役員さんたちと昼食会
13:00 足浴&お茶会
16:00 クリスマス・イルミ点灯式典ライブ
17:00 イルミネーション点灯
18:00 自由行動(土産購入と食事)
20:00 入浴(ゆふとまで徒歩で移動;帰路はクルマで移動します)
22:00 仮設住宅集会所で宿泊

★12月13日(日)

3:30 起床 片付け・掃除
4:00 バス出発
4:30 春日SAで朝食・洗顔・土産購入
8:00 三春町の葛尾村仮設住宅到着・準備()
9:30～5か所の仮設住宅で足浴&お茶会
12:00 頃 現地出発
20:00 頃 四日市大学帰着 ⇒ 片付け ⇒ 解散

■ 矢本運動公園での活動



イルミ点灯式での学生によるライブ



ワッフルとたこ焼きの屋台



イルミ点灯の後は冬の花火大会！



全員で記念撮影

■ 葛尾村仮設住宅での活動



葛尾村役場三春出張所前での記念撮影